



主催：幡多高校生ゼミナール・静岡エバーグリーン

昨年、第2回焼津平和賞を受賞した幡多ゼミの高校生との交流を更に深め継続するために今夏、韓国とともに平和について学び語ろう！

1 日程：8月5日(土)～8日(火)

3泊4日

	行程・予定	宿泊
5 (日)	焼津・藤枝発 JR 8時頃 KE754 便 名古屋 (15:25 発) / 釜山 (16:55 着)	ホーム ステイ
6 (月)	民主公園見学 韓国・福島・静岡・幡多ゼミから発表・討論会 フィールドワーク	ホーム ステイ
7 (火)	釜山→陝川へ移動 被爆者会館で慰霊祭に参加 交流会	研修 施設
8 (水)	11時ごろ出発 復路 KE753 便 釜山 (13:00 発) / 名古屋 (14:25 着) JRで焼津・藤枝へ 20時頃	

※1・2泊目が高校生はホームステイ、大人は宿舎です。

最終日は全員で研修施設に泊ります。詳細は追って連絡します。

2 必要経費(予定)

旅費：高校生¥60,000 大人¥80,000

(交通費、海外旅行保険、研修施設の宿泊費等)

※食事・お土産・おこづかい、パスポート等の準備費用は含みません。主旨に賛同してくださる皆さまに、カンパをお願いします。

(右 福島の高校生と四万十川の沈下橋で)



3 参加申し込み・・・締め切り 6月2日(土)を目処に

※お家の方と相談して、「参加承諾書」を顧問・各校の先生に提出してください。できるだけ早くパスポートを取得してください。

4 事前学習

幡多ゼミは釜山の高校生と 2003 年から継続して交流を続けています。参加者は学習会に参加し、月1回程度集まって学習します。参加者それぞれが調べてまとめたレポート発表も計画しています。韓国の高校生は被爆者調査をしています。原子力発電所や放射能の影響についても学びましょう。

※幡多高校生ゼミナール(幡多ゼミ)とは・・・

「足もとから平和と青春を見つめよう！」をモットーに、幡多地域の高校生が学校の枠を超えて自主的に集まったサークルで、1983年から活動しています。毎日生活している地域のできごとについて調べる中で、幅広い年代の人と出会い、学校だけでは学べない体験をします。ビキニ水爆実験被災の全国調査を行い、焼津も訪問しました。「ビキニの海は忘れない」などのドキュメンタリー映画と本にまとめています。高知県の龍馬賞・焼津市の第2回焼津平和賞などを受賞し、高校生の活動として評価されています。こうした活動を通して、自分自身の生き方について考え、希望の進路を实

現しています。また、これまでの活動（※詳しくは、パンフレット・ホームページをご覧ください。）

- ・ビキニ水爆実験被災の全国調査
- ・朝鮮人強制連行の調査（柏島、四万十町など）
2009年津賀ダムに建立した平和記念碑→
- ・韓国の高校生と交流
- ・東日本大震災で被災した福島県の高校生と交流

※エバーグリーンとは



2003年に、その活動を始める。静岡県中部の高校教員、市民、高校生を交えた実行委員会形式を取り、毎年平和を考える講演会を実施、これまでに8回の講演会を行ってきた。講師の選定から、学習会、チケット、

ポスターの制作等を通して、人権、平和について考える。これまで行った講演会は 04年 長倉洋海写真展講演会、05年 高遠菜穂子講演会 06年 広河隆一写真展講演会、07年 堤未果講演会 森住卓写真展、08年 山本敏晴講演会、09年 四之宮浩講演会映画会、10年 足立力也講演会写真展、11年 豊田直巳写真展講演会である。また、09年からは、講演会の他に、8月の「藤枝市平和展」に向けて「平和の旅」も実施、そこで学んだことを平和展で発表している。09年 長野「無言館」、10年 京都「立命館大学平和ミュージアム」、11年 伊豆市妙蔵寺「佐治麻希さんを訪れて」。

昨年、焼津平和賞を受賞した幡多ゼミと交流、今回の企画となった。

参加申込書

今回、「2012 エバーグリーン韓国平和の旅」に、その趣旨を踏まえ参加します。

ふりがな

- 1 氏名 _____ 年齢 _____ 歳
- 2 所属（学校名、勤務先等） _____
- 3 住所 〒 _____
静岡県 _____
- 4 連絡先 自宅 TEL _____
携帯 _____
メール _____

5 保護者のお名前、承諾印

印

2012年 月 日

問合せ先：粕谷たか子 0547-37-3563 携帯 090 6366 0933

e-mail: takako-k.521@cy.tnc.ne.jp